

必ずお読みください Z会専用タブレット(第2世代)のご利用にあたって

ご受講のコースに応じて、「中学生向け・高校生向け・Asteria」または「小学生向け」のいずれかをご一読ください。

中学生向けコース・高校生向けコース・Asteria ご受講の方 ▶詳しくは P.2 からご覧ください

Z会のご利用にあたって、契約者（保護者）の方・会員の方、それぞれの Z-ID が必要となります。

- | | | | |
|------------------|-----------|-----------------|----------|
| ● Z会学習アプリ | 会員の Z-ID | 会員の Z-ID パスワード | でログインします |
| ● 保護者向けサイト「my Z」 | 契約者の Z-ID | 契約者の Z-ID パスワード | でログインします |

事前準備

2つのメールアドレスとメールの受信ができる端末を用意



契約者（保護者）@.....jp

会員の方（お子様）@.....jp



STEP 1

端末の初期設定

STEP 2

会員の Z-ID の設定

- 会員番号のパスワードを設定する
 - 会員の Z-ID を作成し、会員番号と連携する
- ▶ 学習開始できます

STEP 3

契約者の Z-ID の設定

※すでに作成済みの場合は、STEP2 で終了です

小学生向けコースご受講の方 ▶詳しくは P.4 からご覧ください

事前準備

メールアドレスの用意

契約者（保護者）の方が利用するメールアドレスをご用意ください

STEP 1

端末の初期設定

STEP 2

会員番号のパスワード の設定

▶ 学習開始できます

STEP 3

契約者の Z-ID の設定

※すでに作成済みの場合は、STEP2 で終了です

中学生向けコース・高校生向けコース・Asteria ご受講の方

学習開始までの設定手順

事前準備

2つのメールアドレスとメールの受信ができる端末を用意

会員の Z-ID **契約者の Z-ID** の登録にあたり、それぞれ別のメールアドレスが必要となります。

※Z-ID を既にお持ちの場合は、その分のメールアドレスは不要です。

会員の方（お子様）がメールアドレスをお持ちでない場合、「エイリアス機能」を利用できます。

⚠️「@accounts.zkai-gr.co.jp」からのメールが受信できるよう受信設定をお願いします。



エイリアスとは？

STEP 1

端末の初期設定

起動から利用開始までの詳しい手順は、右記コードよりご案内しております



Z会専用タブレットで設定しながら動画をスマホで見ると便利です

① ネットワークの接続

1. 電源を入れると表示される「開始」ボタンをタップすると、ネットワーク一覧が表示される。
2. 使用する Wi-Fi をタップする。
または、「ネットワークを追加」をタップし、ネットワーク名などを入力する。
3. 使用するネットワーク名が表示されている場合はパスワードなどを入力する。

※「ネットワーク名」と「パスワード」は、通常、無線 LAN ルーター本体に記載がございます。

② アプリとデータのコピー

「コピーしない」を選択してスキップしてください。

③ Google アカウントの設定

後から設定することもできます ▶ P.6

会員の方（お子様）が13歳未満の場合も、「13歳以上のユーザー」を選択して先に進んでください。

④ Google サービスへの同意

画面の右側をスクロールして内容をご確認の上、「同意する」をタップしてください。

⑤ 画面ロックの設定

スキップして後から設定もできます

後から設定する場合は「設定しない」を選択して、先に進んでください。

PIN コードを忘れてしまうと、端末を初期化する必要があります。

PIN コードを設定した場合は、コードを忘れないよう、控えておいてください。

設定した PIN コード

STEP 2

会員の Z-ID を設定し、学習アプリにログインする

⚠ 先に契約者の Z-ID を作成済みの場合、一度ログアウトが必要です。右下コード「Z-ID 設定手順とよくあるご質問」より手順をご確認ください。

Z-ID の設定方法の詳しい動画をご覧ください。▶

◎小学生向けコースからのご継続の方・再入会の方は、右記コードにて詳しい手順をご案内しています。



Z-ID 設定手順とよくあるご質問

メール受信機能のある端末で操作してください

- ① 申込手続き完了後にお届けした「申し込み完了のお知らせ」メールに記載の **会員番号** (8桁の数字) をご確認ください。
- ② メールの手順に従い **会員番号のパスワード** を作成してください。
- ③ 右記コードより、Z会学習アプリへアクセスします。
- ④ 「Z-ID でログイン」をタップしてください。
- ⑤ ログイン画面右下の「Z-ID 登録」をタップしてください。
- ⑥ **会員の Z-ID** と **会員の Z-ID パスワード** を設定します。
ここで入力するメールアドレスは、契約者の Z-ID とは別のアドレスが必要です
- ⑦ 画面にしたがって進み、「Z会学習アプリにおける Z-ID と会員番号の連携」が表示されたら
 - ①の **会員番号** と、②の **会員番号のパスワード** を入力して連携してください。
 - ⑧ 「連携が完了しました」画面で「Z会学習アプリに戻る」をタップし、次の画面で OK をタップしてください。
 - ⑨ Z会学習アプリにログインしたら、一度ログアウトします。
左上メニュー> Z-ID > ログアウト

会員番号



⑨ Z会学習アプリ

ここからはZ会専用タブレットをご用意ください

- ⑩ Z会専用タブレットのホーム画面より、「Z会学習アプリ」を開いてください。
- ⑪ **会員の Z-ID** と **会員の Z-ID パスワード** でログインしてください。

Z会学習アプリで学習開始

学習開始にあたっては「Z会学習アプリ設定ガイド」をご確認ください ▶



⑩ Z会学習アプリ



設定ガイド

STEP 3

契約者の Z-ID を設定する

※すでに作成済みの場合は、STEP2 で終了です。

⚠ 必ず STEP2 ⑨を終えてから、下記手順を進めてください。

- ① 申込手続き完了後にお届けした「申し込み完了のお知らせ」メールの「契約者の Z-ID 設定はこちらから」から進む。
- ② 契約者の方の氏名等を入力して、**契約者の Z-ID** を作成する。
- ③ 「Z-ID 連携完了」画面が表示されたら完了です。

より安全にお使いいただくためのウイルス対策・機能制限については、P.5 をご覧ください。

小学生向けコースご受講の方

学習開始までの設定手順

事前準備

メールアドレスの準備

契約者（保護者）の方が利用するメールアドレスをご用意ください。

▲ 「@accounts.zkai-gr.co.jp」からのメールが受信できるよう受信設定をお願いします。

STEP 1

端末の初期設定

起動から利用開始までの詳しい手順は、
右記コードよりご案内しております



Z会専用タブレットで設定しながら
動画をスマホで見ると便利です

- ① ネットワークの接続
- ② アプリとデータのコピー 「コピーしない」を選択してスキップしてください。
- ③ Google アカウントの設定
会員の方（お子様）が13歳未満の場合も、「13歳以上のユーザー」を選択して先に進んでください。
- ④ Google サービスへの同意
画面の右側をスクロールして内容をご確認の上、「同意する」をタップしてください。
- ⑤ 画面ロックの設定
後から設定する場合は「設定しない」を選択して、先に進んでください。

PIN コードを忘れてしまうと、端末を初期化する必要があります。
PIN コードを設定した場合は、コードを忘れないよう、控えておいてください。

設定した PIN コード

STEP 2

会員番号のパスワードの設定

申込手続き完了後にお届けした「申し込み完了のお知らせ」メールをご用意ください。

- ① 申込手続き完了後にお届けした「申し込み完了のお知らせ」メールに記載の （8桁の数字）をご確認ください。
- ② メールの手順に従い を作成してください。会員番号がお手元にある場合は、右記コードからも進めます。
- ③ 学習用アプリを開き、 と でログインします。



②パスワード設定画面

小学生向け学習用アプリのご利用時に必要な設定や便利な機能を紹介している
「ご案内サイト」をご用意しています。ご確認ください。



ご案内サイト

STEP 3

契約者の Z-ID を設定する

※すでに作成済みの場合は、STEP2 で終了です

- ① 申込手続き完了後にお届けした「申し込み完了のお知らせ」メールの「契約者の Z-ID 設定はこちらから」から進む。
- ② 契約者の方の氏名等を入力して、 を作成する。
- ③ 「Z-ID 連携完了」画面が表示されたら完了です。

より安全にお使いいただくためのウイルス対策・機能制限については、P.5をご覧ください。

ウイルス対策・機能制限

ウイルス対策・保護者による機能制限について

Z会専用タブレット（第2世代）は、お届け時には Web サイトの閲覧やアプリのインストールなどが制限されておられません。別途フィルタリングやウイルススキャンなどのソフトをご利用ください。

- ・ウイルス対策や機能制限などのセキュリティサービスのご購入は、端末ご契約者（保護者の方）の責任の下で行ってください。

本端末にあらかじめインストールされているアプリと利用可能な機能等 ▶



本端末で学習いただくのに適したセキュリティサービスのご紹介
各サービスの具体的な機能や設定・利用方法等をご確認のうえご利用ください。▶



YouTube の視聴制限について

以下の手順により、YouTube アプリのアイコンを画面上から非表示とし、アプリを無効化することができます。

ただし、Web ブラウザ経由などの視聴も含めて細かく制限を行うには、Google ファミリーリンクなどのセキュリティサービスを使った、保護者による機能制限の設定が必要です。

※下記の無効化では、YouTube アプリは完全にはアンインストール（削除）されず、また Web ブラウザからの閲覧は可能な状態です。

なお、Google Chrome は学習アプリでの学習に必要になりますので、無効化しないでください。

- ① ホーム画面から「設定」（歯車マーク）を開く。
- ② 「アプリ」から「すべてのアプリ」を開き、「YouTube」を探してタップする。
- ③ YouTube の「アプリ情報」画面で、「無効にする」ボタンをタップし、確認画面が表示されたら「アプリを無効にする」をタップする。
- ④ タブレットの再起動を行うと、ホーム画面から YouTube アプリのアイコンが消え、YouTube アプリが起動できなくなる。

Google アカウントを設定する

- ・ Z会の学習用アプリのご利用にあたっては、Googleアカウントは必要ありません。
※初期設定等で、Googleアカウントの入力を求められても、入力せずスキップして設定を続けることができます。スキップした後でGoogleアカウントの設定が必要になった場合には、いつでも設定することができます。
※初期設定中にエラーとなることがありますが、スキップして後から設定することや、前の画面に戻ってやり直すことができます。
- ・ 本端末で、Google ファミリーリンクを使って保護者による機能制限を利用する場合、本端末に会員の方(お子様)ご本人のGoogle アカウントを設定する必要があります。13 歳未満の方のGoogleアカウントを設定する場合には、契約者(保護者)の方のGoogleアカウントも必要となります。
- ・ メールやアプリストア等のGoogle の各サービスを利用する際にも、Google アカウントが必要になることがあります。

Google アカウントの設定手順 ▶



Google ファミリーリンクを使った保護者による機能制限の方法の詳細 ▶

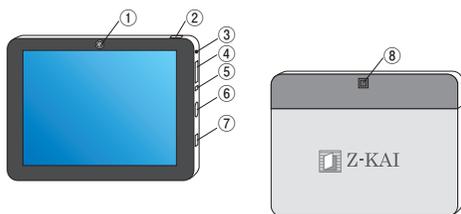


システムアップデートについて

- ・ 本端末では、Z会の学習サービスをご利用いただくにあたり必要なシステムアップデートを行うことがあります。
アップデートを行わないとZ会での学習に支障が出る場合がありますので、Z会からのお知らせに従い、速やかに行っていただけますようお願いいたします。

Z会専用タブレット（第2世代）基本操作

各部の名称



※付属品：AC電源アダプター、Z会デジタルペンシル

- ①前面カメラ
- ②電源ボタン
長押しすると、電源のON/OFFができます。短く押すと、スリープのON/OFFができます。
- ③イヤホンマイク挿入口 ④音量ボタン ⑤本体マイク
- ⑥USBコネクタ（Type-C）
充電するときは、充電用のコードをここに挿入してください。
- ⑦SDカード挿入口 ふたを開け、microSD™カードを挿入します。
※microSD™カード・SDカード取り出しピンは付属していません。
※Z会の学習用アプリのご利用にあたっては、microSD™カードは不要です。
- ⑧背面カメラ

操作方法

■指で操作する

- ▶タップ（画面を指で1回軽く押す）
- ▶スワイプ（画面を指で押して一定方向へ動かす）
- ▶ドラッグ（タッチしたまま画面をなぞって指を離す）
- ▶ピンチ（画面を2本の指で広げたりつまんだりする）

■Z会デジタルペンシルで操作する



画面を軽くなぞるようにして書きます。
あまり力を入れすぎないようにしましょう。

※添削問題等のZ会答案の作成時は必ずZ会デジタルペンシルをご利用ください。
※付属のZ会デジタルペンシル以外は使用できません。

■二次元コードを読み取る



- ①ホーム画面を下からスワイプして、アプリ一覧から「スキャナー」アプリを起動する。
- ②二次元コードを画面の枠内に配置する。

■スクリーンショットをとる



電源ボタンと音量小ボタンを同時に押す。

文字の入力

■キーボードの種類

- ・以下の種類のキーボードを設定済みです。

日本語(QWERTY) 日本語(手書き) 英語(米国)(PC) 英語(米国)(手書き)

■キーボードを変更する

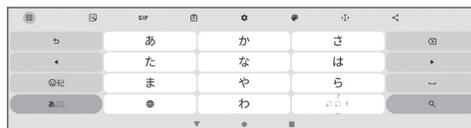
- ・キーボードの選択は、キーボード下部の「」またはスペースキー（「日本語」「English」などの文字が表示されている長方形のボタン）を長押しでおこなえます。
「」をタップするとキーボードが切り替わります。

- ・日本語キーボードを12キー(ケータイ配列)のものに変更するなど、キーボードの追加・変更ができます。キーボードの上部か下部に表示されている「」をタップし、ご希望のキーボードを選択してください。

▼QWERTY/PC



▼12キー



★中学生・高校生向けコースの英語、Asteriaの学習について

学習時には「英語(米国)(PC)キーボード」または「英語(米国)(手書き)キーボード」をお使いください。キーボード下部のスペースキーに「English」と表示されているキーボードです。

Z会デジタルペンシルを使う

- ・Z会デジタルペンシルは、Z会の学習用アプリで学習をする時に使用します。
- ・Z会デジタルペンシルは、本端末とのペアリングの必要がなく、すぐにご利用いただけます(市販のデジタルペンは対応していません)。
- ・Z会デジタルペンシルには下記の2種類がございます。ご購入の時期によってお届けしているペンが異なります。お手元のデジタルペンシルがどちらかご確認ください。

電池式 Active ES®：グレーの本体で、ペンの上部を回すとふたが外れます。

充電式 Linear Pen®(第2世代)：シルバーの本体で、「Z-kai」のロゴの下にUSB Type-Cの端子があります。ペンの上部を回してもふたは外れません。

※Active ES®, Linear Pen®は、株式会社ワコム登録商標または商標です。

■【電池式の場合】電池の入れ方

1. ペンの上部をまわしてふたを外す。
2. ペン先側が+極、ふた側が-極になるように単6電池を入れる。
3. ふたをしめる。

※**ふたのまわりのフィルム部分をつぶさないようにしてください。**

※ふたを取り付けるときは、指をはさんだりしないようご注意ください。けがの原因となります。

■【充電式(第2世代)の場合】充電方法

1. ペン上部のUSB Type-C端子に、Z会専用タブレットの充電コードを挿入する。
2. 端子の横のLEDランプが赤色に光っていることを確認する。
3. LEDランプが消えたら充電完了です。1時間の充電で約100時間ご使用いただけます。

※充電時間や連続使用時間は、ご使用環境やバッテリーの状態によって変動いたします。

〈注意事項 必ずお読みください〉

- ・ペン先をディスプレイ上に強く押し付けたり、たたきつけたりしないでください。ディスプレイが傷つき、故障の原因になります。
- ・ペン先に必要以上の荷重を加えたり、無理な力を加えたりしないでください。誤作動や故障につながる恐れがあります。
- ・ペン先が欠けていたり、削られていたりする場合は使用しないでください。ディスプレイが傷つき、故障の原因になります。
- ・ご使用中、ペンの反応が悪くなった場合は、電池の交換または本体の充電をお試しください。

※破損や故障の場合は「Z会デジタルペンシル」のみご購入が可能です。保護者向けWebサイト「my Z(マイゼット)」よりお手続きください。

※「Z会デジタルペンシル」の故障は「Z会専用タブレット補償サービス」の対象にはなりません。

安全上のご注意（ご使用になる前にならずお読みください。）

○コードが傷んだり、AC電源アダプターが異常に熱くなった場合は、すぐに本体の電源をオフにし、接続を解除してください。



警告

使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの



注意

使用者が障害を負う可能性が想定される内容、および、物的損害の発生が想定されるもの

障害や事故の発生を防止する禁止事項は、次のマークで表しています。



指示する行為を強制することを表します。



行為の禁止を表します。



特定場所に触れることで障害を負う可能性を示します。



外部の火気によって製品が発火する可能性を示します。



分解することで感電などの障害を負う可能性を示します。



電源コードのプラグを抜くように指示するものです。

異常や故障したとき

下記の状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

下記の問題が発生した場合は、AC電源アダプターやUSBケーブルを取り外してください。



○煙や異臭がする場合は、すぐにAC電源アダプター、もしくはUSBケーブルの接続を解除してください。
○内部に水や異物が入ってしまった場合は、すぐにAC電源アダプター、もしくはUSBケーブルの接続を解除してください。
○本体を落としたり、破損した場合は、すぐにAC電源アダプター、もしくはUSBケーブルの接続を解除してください。



○コードが傷んだり、AC電源アダプターが異常に熱くなった場合は、すぐに本体の電源をオフにし、接続を解除してください。

ご使用になるとき



警告

- 本体内部に水が入ったり、濡れたりしないようご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。
- 風呂場、シャワー室等では使用しないでください。感電や回路のショートなどによる火災や故障の原因となります。
- ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本体が落下してケガの原因となります。
- 上に物を置かないでください。金属類や、花瓶・コップ・化粧品内の液体が端末に入った場合、火災や感電の原因となります。重いものなどが置かれて落下した場合、ケガの原因となります。
- 本体内部に異物を入れたり、端子部に接触させないでください。金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触した場合、火災や感電などの原因となります。特にお子様がいるご家庭ではご注意ください。
- 静電気の発生しやすい場所で使用する場合は十分注意してください。本製品の故障や感電、火災が発生するおそれがあります。静電気防止マットなどを使用して静電気の発生を防ぐ措置をとるか、静電気の発生しやすい場所への設置を避けてください。
- 修理、改造、分解をしないでください。火災や感電の原因となります。製品に関するご質問、ご相談がございましたらZ会テクニカルサポートセンターまでご連絡ください。



注意

- 旅行などで長期間ご使用にならない場合は、安全のためAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。万一故障してしまった場合、火災の原因となることがあります。
- 濡れた手でAC電源アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 本製品から異音が出た際は使用を中止してください。聴力に悪い影響を与えるおそれや、本製品の故障の原因となるおそれがあります。
- 音量を上げすぎないようにご注意ください。大きな音量で長時間続けて音声を見ると、聴力に悪い影響を与えることがあります。
- ご使用になるとき本製品やコードなどを傷つけたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。火災や感電などの原因になることがあります。
- 本製品の上に物をせたり、本来の目的以外に使用しないでください。ケガや故障の原因となります。
- 本製品に衝撃を与えないでください。故障の原因となるおそれがあります。
- 本製品を無理な体勢で取り扱ったり、落下して故障するおそれがあるほか、ケガなどの原因となるおそれがあります。
- 他の電気機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどの機器がある場合、雑音が入ることがあります。その場合は下記のように対処してください。
 - ・他の電気機器からできるだけ離してください。
 - ・テレビやラジオ機器などのアンテナの向きを変えてください。
- 本製品をお手入れする場合には接続しているものを全て取り外し、電源をオフにしてから行ってください。
- 梱包で使用しているビニール袋・フィルムは乳幼児の手の届く所に置かないでください。鼻や口をふさいで窒息したり、ケガの原因となることがあります。

本体の取り扱いについて

- 自動車やバイク、自転車などの運転中や歩行中は本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。
- 心臓の弱い方は、音量の設定に注意してください。心臓に悪影響を及ぼす原因となります。
- 本体を金属などでこすったり引っかかりたりしないでください。傷つくことがあり故障や破損の原因となります。
- 皮膚に異状が生じた場合は直ちに使用をやめ、医師の診断を受けてください。体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などの原因となることがあります。
- 本製品を長時間使用する場合、特に高温環境では熱くなることがありますので注意してください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。
- 本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤作動の原因となります。
- 磁気カードなどを本製品に近づけないでください。キャッシュカード、クレジットカードなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
- 引っ越しなどで遠くへ運ぶ場合は、傷がつかないように本製品の外装箱などをご使用ください。
- 殺虫剤や揮発性のものをかけたりしないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
- 長時間ご使用になっていると本体が多少熱くなりますが、故障ではありません。
- 普段使用しない時は、必ず電源をオフにしておいてください。
- 長時間使用しない場合は、機能に支障をきたす場合がありますので、端末の電池残量が0にならないよう、こまめに充電してください。

ディスプレイについて



警告

- ディスプレイが破損し、液晶が漏れた場合には、顔や手などの皮膚につけないでください。失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。液晶が目や口に入った場合には、すぐにきれいな水で洗い流し、直ちに医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で水洗いしてください。
- タッチパネルの表面を強く押ししたり、爪やボールペン、ピンなど先の尖ったもので操作しないでください。タッチパネルが破損する原因となります。



注意

- ディスプレイの表面にある、強化ガラスパネルを無理にはがしたり傷つけたりしないでください。ディスプレイが破損したときに破片が飛散し、けがの原因となることがあります。
- 爪先でタッチパネルを操作しないでください。爪が割れたり、突き指など、けがの原因となることがあります。

- ① 健康のために、以下のことを守ってください。体調に悪影響を及ぼす原因となることがあります。
- ・連続して使用する場合は、1時間ごとに10分～15分の休憩を取り、目を休めてください。
 - ・新聞が楽に読める程度の明るさの場所で使用してください。(操作場所の明るさの目安：500ルクス)
 - ・画面からある程度の距離をとって使用してください。
 - ・明暗の差の大きい所では使用しないでください。
 - ・本製品を使用しているときに体に疲労感、痛みなどを感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診断を受けてください。
 - ・お使いになる方によっては、ごくまれに強い光の刺激を受けたり点滅を繰り返す画面を見ている際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起す場合があります。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、すぐに使用を中止して医師の診断を受けてください。

USB ケーブルについて

- ① USB ケーブルは誤った使い方をしないでください。以下は火災や感電の原因となります。
 - ・ケーブルを傷つけたり、加工したり、引っ張ったり、無理に曲げたりしないでください。
 - ・ケーブルを結んだり、束ねたりしないでください。
 - ・ケーブルの上に重いものをせないでください。
- ① USB ケーブルを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させないでください。火災や感電の原因となります。
- ① USB ケーブルを抜くときは、ケーブルを無理に引っ張らないでください。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。
- ① 端子が付いたところは、乾いた布で拭きとってください。火災や感電の原因となります。
- ① お手入れのときや長期間使用しないときは、USB ケーブルを抜いてください。火災や感電の原因となります。
- ① 端子がうまく差し込めないときは、端子の形や向きを確認してから差し込んでください。無理に差し込むと故障や破損の原因となります。
- ① USB ケーブルは、接続先の端末の USB 端子に直接接続してください。市販の USB ハブなどを使って接続すると、正しく動作しない原因となります。
- ① USB ケーブルを接続して本機をご利用になる場合は、端子部に負荷をかけないように注意してください。

充電電池について (リチウムイオン二次電池内蔵)

- ① 本製品を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。内蔵充電電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により、大ケガや火災の原因となります。
- ① 充電を行う際は、必ず本製品付属の AC 電源アダプターまたは 5V/2A の USB Type-C の AC 電源アダプターを使用するか、USB ケーブルでパソコンを接続して充電してください。それ以外の方法や、別の AC 電源アダプターなどをご利用になると、内蔵充電電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により、大ケガや火災の原因となります。
- ① 本製品を車の空調吹き出し口などの温度、湿度が特に高い場所、直射日光があたる場所には放置しないでください。特に夏の車内は非常に高温になる場合がありますのでご注意ください。充電電池の液漏れ、発熱、破裂、感電、故障の原因となります。また本体の変形や故障の原因にもなります。
- ① 充電電池が液漏れしたり、変色、変形その他の異常があった場合は、直ちに使用を中止してください。
- ① 充電電池の充電が所定充電時間を超過しても完了しない場合は、充電を中止してください。
- ① 本製品を乱暴に扱ったり、強い衝撃を与えないでください。これらは、充電電池の液漏れ・発熱・発火・破裂の原因となり、大ケガや火災の原因となります。
- ① 充電電池から漏れた液体が皮膚や服についた場合は、すぐに水で洗浄してください。万一、液体が目に入ってしまった場合には、すぐに大量の水で洗浄し、直ちに医師に相談してください。
- ① 万一、製品が異常に熱くなったり、異臭や煙が出た場合や、機器の内部に異物や水などが入ってしまった場合は、直ちに使用を中止してください。使用を中止しないと、火災や感電の原因となります。使用中止後、Z会テクニカルサポートセンターにお問い合わせください。
- ① 湿気、ほこり、振動の多い場所や、テレビ、ラジオの近くでは充電を行わないでください。故障の原因となります。

AC 電源アダプターについて

- ① AC 電源アダプターは誤った使い方をしないでください。以下は火災や感電の原因となります。
 - ・コードを傷つけたり、加工したり、引っ張ったり、無理に曲げたりしないでください。
 - ・AC 電源アダプターにコードを巻きつけたり、結んだり、束ねたりしないでください。
 - ・コードの上に重い物をのせないでください。
- ① 使用中や充電中に雷が鳴り出したら、AC 電源アダプターに触れないでください。火災や感電の原因となります。
- ① コンセントにつながれた状態で端子をショートさせないでください。火災や感電の原因となります。
- ① コンセントに AC 電源アダプターを抜き差しする時は、金属製のストラップなどの金属類を接触させないでください。火災や感電の原因となります。
- ① 電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- ① AC 電源アダプターをコンセントから抜くときは、コードを無理に引っ張らないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因となります。
- ① お手入れのときや長期間使用しないときは、AC 電源アダプターをコンセントから抜いてください。コードが傷つき、火災や感電の原因となります。
- ① 水などの液体が入った場合は、直ちに AC 電源アダプターをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因となります。
- ① タコ足配線をしてください。タコ足配線は加熱し、火災の原因となります。
- ① AC 電源アダプターは家庭用交流 100V のコンセントに接続してください。交流 100V 以外を使用すると、火災や感電の原因となります。
- ① AC 電源アダプターをコンセントから抜く前に、必ず本体の電源をオフにしてください。
- ① 電源プラグに付いたほこりは、乾いた布で拭きとってください。そのままにしておくと、火災や感電の原因となります。
- ① 電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、ほこりが付着して火災や感電の原因となります。
- ① AC 電源アダプターを接続して本機をご利用になる場合は、端子部に負荷をかけないように注意してください。
- ① 本電源アダプターは、本製品専用です。本製品以外の製品への使用はお控えください。

保管されるとき



- ① 温度の高い場所に置かないでください。直射日光の当たる場所やストーブのそばなどに置くと、火災などの原因となります。また、部品の劣化や破損の原因となります。
- ① 高温多湿の環境や、油煙、ほこりの多い場所に置かないでください。本製品の故障や、感電や火災の発生のおそれがあります。
- ① 換気の悪い場所に置かないでください。熱がこもり、本製品の変形や故障、火災の発生のおそれがあります。
 - ・押し入れや箱の中など、風通しの悪い場所に入れたままにしないでください。
 - ・テーブルクロスやカーテンなどを掛けたりしないでください。
 - ・じゅうたんやふとんの上に置かないでください。

廃棄されるとき

使用済みの本製品が不要になった場合には、Z 会またはお住まいの地域の自治体に廃棄およびリサイクルの方法についてお問い合わせください。

使用上のご注意 (ご使用になる前に必ずお読みください。)

電波法に基づく適合証明について

- 本製品は、電波法に基づき小電力データ通信システムの無線設備として技術基準適合証明を受けています。したがって本製品を使用するときに無線局の許可は必要ありません。
- 本製品に内蔵の無線 LAN モジュールを分解したり、改造したりしないでください。法律により罰せられることがあります。
- 技術基準適合証明や、端末の「設定 > 認証情報」画面の記載でご確認ください。



217-231124

お手入れに関して

- 本体の汚れは柔らかい布で軽く拭きとってください。
- 汚れがひどい場合は、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジンやシンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。
- 化学ぞうきんをご利用の際は、その注意書にしたがってください。

結露 (露付き) に関して

- 結露は本製品を傷めます。以下の状況などでよく生じます。
 - ・本製品を寒いところから、急に暖かいところに移動したとき。
 - ・暖房を始めたばかりの部屋や、エアコンなど冷風が直接あたった場所で使用したとき。
 - ・夏季に、冷房のきいた部屋、車内から急に温度、湿度の高いところに移動して使用したとき。
 - ・湯気が立ちこめるなど、湿気の多い部屋で使用したとき。
- ※結露が生じそうな場合は、本製品のご使用をすぐに止めてください。
- 結露が生じた状態で本製品を使用すると、本体を傷めることがあります。本製品の AC 電源アダプターをご家庭のコンセントに接続し電源を入れておくことと本製品が温まるので、2～3 時間程度で水滴をとります。または、コンセントに接続しておくことと結露が生じにくくなります。

日本国内専用

- 本製品を使用できるのは日本国内のみです。外国では電源電圧等が異なりますので使用することができません。

Bluetooth®・無線 LAN (Wi-Fi®) 機能について

- 本製品の Bluetooth® 機能は日本国内でご利用ください。本製品の Bluetooth® 機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。
- 本製品の無線 LAN (Wi-Fi®) 機能は日本国内でご利用ください。本製品の無線 LAN (Wi-Fi®) 機能は日本国内での無線規格に準拠し、認定を取得しています。
- 無線 LAN (Wi-Fi®) や Bluetooth® 機能が使用する 2.4GHz 帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断されることがあります。
- 電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります (特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が揺れることがあります。
- 近くに複数の無線 LAN (Wi-Fi®) アクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しくアクセスポイントが検索できない場合があります。
- 航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。
- 2.4GHz 帯ご利用上の注意
 - ・本製品の Bluetooth® 機能 / 無線 LAN (Wi-Fi®) 機能は 2.4GHz 帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など (以下「ほかの無線局」と略す) が運用されています。
 - 1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
 - 2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止 (電波の発射を停止) してください。
 - 3. 「ほかの電波局」の確認方法及びご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は乙会テクニカルサポートセンターまでご連絡ください。
- 本製品はすべての Bluetooth®・無線 LAN (Wi-Fi®) 対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべての Bluetooth®・無線 LAN (Wi-Fi®) 対応機器との動作を保証するものではありません。
- 無線通信時のセキュリティとして、Bluetooth®・無線 LAN (Wi-Fi®) の標準仕様準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。Bluetooth®・無線 LAN (Wi-Fi®) によるデータ通信を行う際はご注意ください。
- 無線 LAN (Wi-Fi®) は、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- Bluetooth®・無線 LAN (Wi-Fi®) 通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- Bluetooth®・無線 LAN (Wi-Fi®) は同じ無線周波数を使用するため、同時に使用すると電波が干渉し合い、通信速度の低下やネットワークが切断される場合があります。接続に支障がある場合は、今お使いの Bluetooth®、無線 LAN (Wi-Fi®) のいずれかの使用を中止してください。本製品の Bluetooth® 機能及び無線 LAN (Wi-Fi®) 機能は、2.4GHz 帯の周波数を使用します。
- 5GHz 帯ご利用上の注意
 - ・本製品の無線 LAN (Wi-Fi®) 機能は 5GHz 帯を使用します。電波法により 5.2GHz 帯及び 5.3GHz 帯の屋外利用は禁止されております。本製品が使用するチャンネルは以下の通りです。
 - W52 (5.2GHz 帯 /36,40,44,48ch)
 - W53 (5.3GHz 帯 /52,56,60,64ch)
 - W56 (5.6GHz 帯 /100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch)

microSD™ カードについて

- microSD™ カードを使用すると、本端末のデータを保存したり、microSD™ カード内のデータを本端末に取り込んだりすることができます。本端末は 1TB までの microSD™ カードに対応しています。(2023 年 6 月現在) ただし、市販されているすべての microSD™ カードの動作を保証するものではありません。
- microSD™ カードの取り付け / 取り外し
(取り付けかた)
 1. microSD™ カードスロットカバーの穴にペーパークリップの先等を差し込み、トレイが飛び出すまで、しっかりとまっすぐ押し込み、カバーを開く
※ microSD™ カードスロットのとなりのスロットには、回路や基盤などを保護するためにウレタン素材のフォームが充填されています。ウレタン素材のフォームを取り出したり、物を押し込んだりしないでください。故障の原因となる場合があります。
 2. microSD™ カードの金属端子部分を上にして、カチッと音がするまでゆっくり差し込む
※ microSD™ カードが完全に取り付けられていることを確認してください。
 3. microSD™ カードスロットカバーを閉じる(取り外しかた)
microSD™ カードの取り外しは、必ず microSD™ カードのマウントを解除してから行ってください。
 1. microSD™ カードスロットカバーの穴にペーパークリップの先等を差し込み、トレイが飛び出すまで、しっかりとまっすぐ押し込み、カバーを開く
 2. microSD™ カードを引き出して取り出す

Google、ファミリーリンクは Google LLC の商標です。
Bluetooth® は米国 Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。
Wi-Fi® は、Wi-Fi Alliance の登録商標です。
microSD™ は、SD Card Association の商標または登録商標です。

12212AZ23622221001YK00X



製品保証書

この度は「Z会専用タブレット(第2世代)」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。製品に万一故障が生じた場合は、保証期間に限り保証書の規定に基づき、無償で交換させていただきます。交換の際には保証書のご提示が必要となりますので大切に保管してください。なお、保証期間経過後、または、初期不良と認められない場合の交換につきましては、有償での対応となりますので予めご了承ください。修理は承っておりません。

●保証規定

保証期間内であっても、以下の項目に該当する場合は無償交換の適用外となります。

1. 保証書の提示、及び故障機器が送付されない場合
2. ご利用時または輸送・移動中の落下や衝撃などによる故障や損傷、盗難・紛失、その他故意又は過失により生じた故障
3. 不当な修理や改造で生じた故障
4. 地震、落雷、台風などの自然災害、火災、または不可抗力による故障
5. 液晶画面の破損、端子部分への異物混入、水濡れ、異常電圧等の外部要因による故障
6. 付属品類(専用ペン、アダプター)の故障
7. 前各号に類する場合で社内の合理的な判断に基づき有償と認められる場合

●故障機器の送料

初期不良と認められた場合、交換のために製品を送付される送料はZ会にて負担します。それ以外の場合はお客様負担となりますので、ご了承ください。

●その他

1. 本保証書の記載内容はおお客様の法律上の権利が制限されるものではありません。
2. 本保証書は日本国内でのみ有効です。
3. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
4. 保証期間外、または、初期不良と認められない場合、タブレット補償サービスへのご加入状況により交換費用が異なります。詳しくは
<小学生向けコース>
「<https://www.zkai.co.jp/el/spec/>」をご覧ください。
<中学生・高校生向けコース><Asteria>
「<https://www.zkai.co.jp/>」より受講コースを選択し、「受講会費・受講環境」ページをご覧ください。

●お問合せ先

製品に関するお問い合わせや故障、交換のご相談は、Z会テクニカルサポートセンターまでご連絡ください。

保証期間：お届け日より **1年間**

Z会テクニカルサポートセンター

0120-636-322 (通話料無料)

※受付時間 月曜日～土曜日 午前 10:00 ～午後 8:00 (年末年始を除く)